



2022年1月31日

各位

会社名 日本金属株式会社  
 代表者名 取締役社長 下川 康志  
 (コード: 5491 東証第一部)  
 問合せ先 常務執行役員財務部長 丸山 尚之  
 (TEL 03-5765-8105)

### 特別利益の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

本日(2022年1月31日)発表いたしました2022年3月期第3四半期決算(2021年4月1日~2021年12月31日)におきまして、下記のとおり特別利益を計上しましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2021年10月29日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別利益(受取保険金)の計上について

2021年2月に発生しました当社板橋工場圧延機の火災事故に対する火災保険金206百万円の入金と、2019年11月に発生しました当社板橋工場・第三圧延工場の火災事故に対する利益保険金2,242百万円の金額確定を受け、合計2,448百万円を当第3四半期決算の特別利益(受取保険金)に計上いたしました。

#### 2. 業績予想の修正について

##### (1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,500	500	500	200	29.88
今回修正予想(B)	49,000	800	800	2,000	298.76
増減額(B-A)	500	300	300	1,800	
増減率(%)	1.0	60.0	60.0	900.0	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	40,106	△2,386	△2,454	△277	△41.41

##### (2) 2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,000	△400	△400	△300	△44.81
今回修正予想(B)	39,500	△100	△100	1,500	224.07
増減額(B-A)	500	300	300	1,800	
増減率(%)	1.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	32,415	△2,970	△2,969	△631	△94.27

(修正の理由)

前回(2021年10月29日)公表しました業績予想の修正に対して、売上高は、自動車産業の半導体不足等による生産減や新型コロナウイルス変異株の感染急拡大による経済活動全体の低下リスクが第4四半期において懸念されることはありませんが、原料価格等の上昇に連動した販売価格の値上がり効果などもあり、大きな変動はないと予想しております。

一方、損益面では、生産数量の回復や歩留改善等による生産効率の改善に加え、当社板橋工場第三圧延工場の火災事故影響で業績悪化が続く冷間圧延ステンレス鋼帯事業を、みがき特殊帯鋼事業や加工品事業の業績がカバーしたことなどで、第3四半期の営業・経常利益は増益となりましたが、第4四半期は、各セグメントで使用する原材料や副資材、エネルギーなどの価格上昇によるコスト高の影響により、収益が大きく圧迫される見通しであることから、利益の積上げは困難であると予想しております。

また、特別利益に上記1.の受取保険金を計上したことなどにより、当期純利益は大幅に増加する見通しとなりました。

個別の業績予想につきましても、上記と同様の理由により修正するものです。

なお、当社板橋工場第三圧延工場の火災事故復旧作業につきましては、2021年12月末までに新設備を設置完了するという当初の計画から若干の遅れが生じ、当第4四半期会計期間内で設置完了・量産稼働の体制を整える見通しとなったため、同設備が当期の業績に貢献する事は難しい状況となりましたが、販売価格の是正やさらなるコストダウンを図り、早期の業績回復に向けて引き続き改善を推進してまいります。

(注) 上記の予想数値につきましては、本資料作成日現在で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上